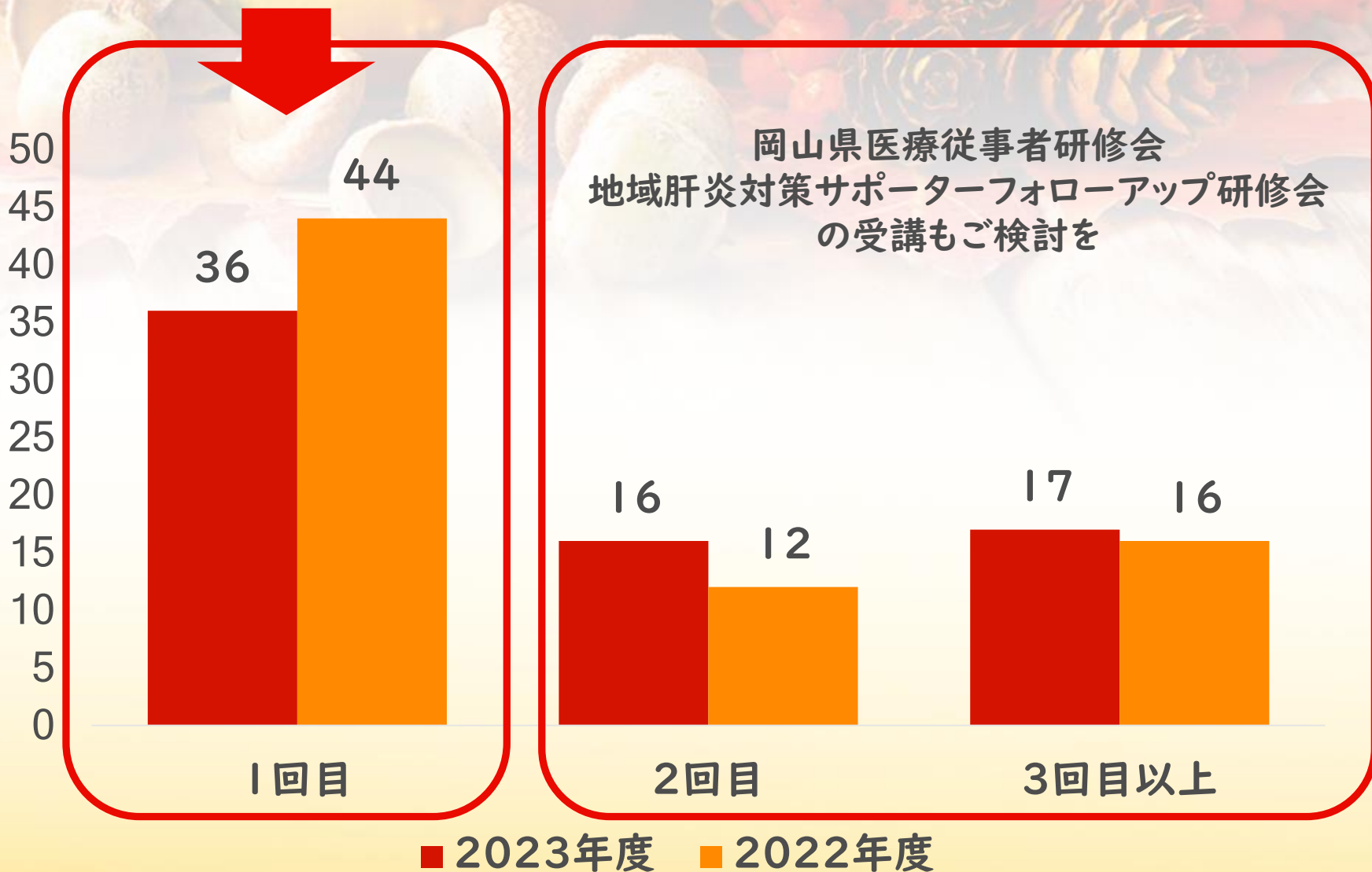


# 岡山県地域肝炎対策サポーターが 正しい知識を得るために

岡山大学病院 新医療研究開発センター  
難波 志穂子

# 主たる対象者



# 本日のテーマ



本邦における肝炎対策



活動するために知っておいてほしい窓口  
「肝炎情報センター」  
「岡山県肝炎相談センター」



取り組み紹介

## 令和6年度 肝炎対策予算の概要

令和6年度予算額 168億円 (令和5年度予算額 170億円)

### 基本的な考え方

「肝炎対策基本指針」に基づき、肝硬変・肝がんへの移行者を減らすことを目標として、肝炎医療、肝炎ウイルス検査、診療体制、普及啓発、研究などの「肝炎総合対策」を推進する。

### 1. 肝疾患治療の促進

84億円 (86億円)

#### ○ウイルス性肝炎に係る医療の推進

- ・ B型肝炎・C型肝炎のインターフェロン治療、インターフェロンフリー治療及び核酸アナログ製剤治療に係る患者の自己負担を軽減し、適切な医療の確保と受療の促進を図る。

#### 改 ○肝がん・重度肝硬変に係る治療研究の促進及び患者への支援

- ・ 肝炎ウイルスによる肝がん・重度肝硬変の特徴を踏まえ、患者の医療費の負担軽減を図りつつ、治療研究を促進するための支援を実施する。

### 2. 肝炎ウイルス検査と重症化予防の推進

39億円 (39億円)

- ・ 利便性に配慮した肝炎ウイルス検査体制を確保し、相談や職域の健康診断における啓発の実施などにより、肝炎ウイルス検査の受検を促進する。また、市町村での健康増進事業において、肝炎ウイルス検査の個別勧奨を実施する。
- ・ 肝炎ウイルス検査陽性者への受診勧奨を行うとともに、初回精密検査や定期検査費用に対する助成を行うことにより、肝炎患者の早期治療を促進し、重症化の予防を図る。

### 3. 地域における肝疾患診療連携体制の強化

5億円 (5億円)

#### ○地域における肝疾患診療連携体制の強化

- ・ 都道府県等への助成により、都道府県と肝疾患診療連携拠点病院を中心とした関係機関の連携を強化するとともに、医療従事者や肝炎医療コーディネーター等の人材育成、肝炎患者等への治療や生活の相談支援等を行い、肝疾患診療連携体制の強化を図る。

#### ○肝炎情報センターによる支援機能の戦略的強化

- ・ 国立国際医療センター肝炎情報センターによる肝疾患診療連携拠点病院への支援機能を強化して、地域の肝疾患医療や患者等の支援の向上を図るとともに、均てん化に資するよう連携体制の構築を行う。
- ・ 肝疾患診療連携拠点病院の相談員等が、肝炎患者からの相談に対する補助ツールとして活用することができる相談支援システムの運用等を行う。

### 4. 国民に対する正しい知識の普及

2億円 (2億円)

#### ○肝炎総合対策推進国民運動（知って、肝炎プロジェクト）による普及啓発の推進

- ・ 都道府県等や民間企業と連携した多種多様な媒体を活用した効果的な情報発信を通じ、肝炎に関する正しい知識や肝炎ウイルス検査の必要性などをわかりやすく伝える啓発事業を展開する。

### 5. 研究の推進

38億円 (38億円)

- ・ B型肝炎の画期的な新規治療薬の開発や肝硬変の病態解明と新規治療法の開発、C型肝炎の薬剤耐性等に関する研究等の実用化研究と、肝炎対策を総合的に推進するための基盤となる行政的な課題を解決するための政策研究を推進する。

### (参考) B型肝炎訴訟の給付金などの支給

1,179億円 (1,178億円)

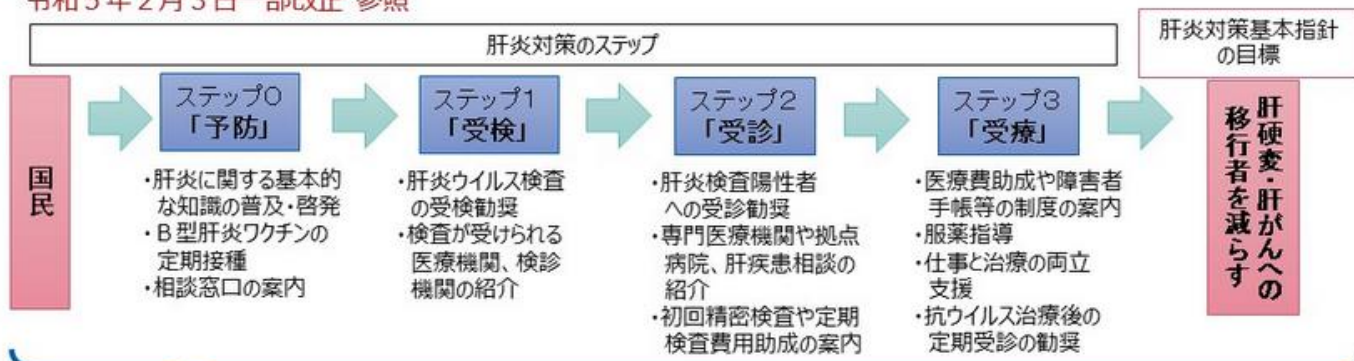
# 肝炎医療コーディネーターとは

肝炎医療コーディネーターとは、肝炎患者等が適切な肝炎医療や支援を受けられるように、医療機関、行政機関その他の地域や職域の関係者間の橋渡しを行う方々です。

肝炎ウイルス検査の受検、検査陽性者の早期の受診、肝炎患者等の継続的な受療の促進、行政機関や医療機関によるフォローアップが円滑に行われるようにすることを基本的な役割としており、各都道府県にて養成しております。

## 肝炎医療コーディネーターについて

「肝炎医療コーディネーターの養成及び活用について」 健発0425第4号平成29年4月25日厚生労働省健康局長通知  
令和5年2月3日一部改正 参照



### 肝炎医療コーディネーター

1人で全ての役割を担うのではなく、様々な領域のコーディネーターがそれぞれの強みを活かして患者をみんなでサポートし、肝炎医療が適切に促進される様に調整（コーディネート）する

保健師



患者会  
自治会等



自治体職員



職場関係者



看護師



医師



歯科医師



臨床検査技師



薬剤師



身近な地域や職域、あるいは病院等に配置され、その配置場所や職種などに応じて、必要とされる肝炎に関する基礎的な知識や情報を提供し、肝炎への理解の浸透、相談に対する助言や相談窓口の案内、受検や受診の勧奨、肝炎患者等に係る支援制度の説明などを行う。他の肝炎医療コーディネーターとも協力・連携することで、肝炎の「予防」、「受検」、「受診」、「受療」と「フォローアップ」が促進されることが期待される。

さらに、身近な地域や職域で肝炎医療コーディネーターが活動し、肝炎への理解や正しい知識を社会に広げる基盤が構築されることにより肝炎患者等への偏見や差別の解消に繋がることも期待される。

# 地域肝炎対策サポーター

対象：  
市町村、保健所、医療機関等の  
健診業務担当者や医療従事者等

役割：

1. 肝炎ウイルス検査の受検勧奨
  - ・未受検者
  - ・検査結果を正しく認識していない者等
2. 肝炎専門医療機関への受診勧奨
  - ・検査により陽性と判明した者
  - ・肝炎専門医療機関の未受診者等
3. 県が提供する肝炎対策に関する情報周知
  - ・肝炎患者等

地域肝炎対策サポーターになった方の継続教育は  
【岡山県肝炎医療従事者研修会/地域肝炎対策フォローアップ研修会】



オンデマンド配信が始まります。皆様の職場の方へアナウンスを

# 肝炎情報センター

肝炎診療の均てん化・医療水準の向上をさらに全国的に推進するため設置。

- (1) 肝疾患診療連携拠点病院間の情報共有を支援、
- (2) 肝炎診療に関する情報提供、
- (3) 肝疾患診療に携わる医療従事者等に対する研修会の開催

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター  
NCGM 肝炎情報センター

文字サイズ 小 **中** 大    サイト内検索

アクセス    国立国際医療研究センター    英語 english

国の肝炎総合対策    肝炎情報センターとは    ユーザー別で探す    カテゴリー別で探す    資料庫

↑ トップページ > カテゴリー別で探す

**ユーザー別で探す**

- 一般・患者の方へ
- 保育関係者の方へ
- 高齢者施設の方へ**
- 働く方へ
- 産業保健関係者の方へ
- 医療関係者の方へ
- 拠点病院関係者の方へ

**カテゴリー別で探す**

- センターの取り組み
- 拠点病院の取り組み
- 都道府県・市町村の取り組み
- 病気について
- 医療・福祉の制度やサービス
- 日常生活の場での注意点

## 高齢者施設の方へ

### 高齢者施設における肝炎対策のガイドライン

このガイドラインは高齢者施設に勤務される職員の方がB型肝炎・C型肝炎に感染した方を介護される際の注意点をまとめたものです。

入浴やおむつ交換の際の 対応など判断に迷う際の対処法を説明しています。

高齢者施設に入所される方の多くは仮に肝炎ウイルスに感染していても感染力は低いと考えることができます。

(PDF:4,000 KB)





## お風呂を媒介として、ウイルス性肝炎に感染した入居者や職員からの感染が広がることはありますか？

### 3 入居者から職員、職員から入居者へのB型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスの感染は起こりますか？

ウイルスに感染した入居者から職員への感染は、入居者の血液、体液が職員の皮膚や粘膜の傷から侵入した場合にはおこり得ますが、そのような報告はこれまでありません。ただし、入居者も職員も皮膚、粘膜に生じた傷は覆っておくべきだと考えられます。ウイルスに感染した職員から入居者への感染も同じであり、職員と入居者が皮膚、粘膜に生じた傷を覆っておくことで防ぐことができると考えられます。

### 4 お風呂を媒介として、ウイルス性肝炎に感染した入所者や職員からの感染が広がることはありますか？

お風呂でウイルス肝炎に感染したという報告はこれまでのところありません。ウイルスを含んだ血液や体液が浴槽の中に入っても水で薄められますので、感染は起こらないと考えられます。ただし、肌に傷がある場合はその傷口を絆創膏(ばんそうこう)などで覆ってから浴槽に入る必要があります。

### 5 ウイルス性肝炎に感染した入所者や職員が手をつなぐことで感染することはありますか？

ウイルスが直接体内に入る可能性のない行為であり、一般的には感染する可能性はかなり低いと考えられます。

### 6 ウイルス性肝炎に感染した入所者と職員とが同じコップで回し飲みをしました。感染する可能性はありますか？

コップについて唾液中にB型肝炎ウイルスが混入していても、飲み物で薄められるため、一般的には感染する可能性は極めて低いと考えられます。C型肝炎の感染する可能性はさらに低いと考えられます。しかし、回し飲みは極力回避すべき行為と考えられます。

## 現場での対応に関して

### 7 肝炎ウイルスキャリアの入所者がけがをした場合、どのような注意が必要ですか？

入所者が肝炎ウイルスキャリアの場合、血液中にウイルスが含まれています。入所者が自分で傷の処置をすることが望ましいのですが、実際には職員が傷の処置をすることが多いと思われます。傷の処置にあたっては職員への感染を防ぐために手袋を着用することが強く望まれます。やむを得ず素手で処置をする際には、手に傷がないことを確認し、処置後は十分に手洗いをする必要があります。

肝炎ウイルスの含まれた血液や体液で汚染された場所の処置法に関しては問8をごらんください。



# 岡山県肝炎相談センター

肝炎相談センターは各都道府県にあります！

平成19年12月

「肝疾肝疾患診療連携拠点病院」に認定

岡山大学病院内に「岡山県肝炎相談センター」を設置



## 相談業務

- 肝臓疾患に関する医療相談
- 専門医療機関等の情報提供
- 生活や仕事、感染予防、医療費について
- 疾患による差別問題
- 訴訟（B型肝炎）
- 肝炎ウイルス検査陽性者へ受診の働きかけ



## 助成制度の案内・手続き

- 肝炎ウイルス検査検査
- 肝炎治療に対する医療費助成
- 肝炎陽性者フォローアップ事業
- 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

## 肝炎ウイルス検査の実施

未受検者に検査の機会を提供

## 講演会/研修会の実施

企業、一般市民を対象に肝炎について学ぶ機会を提供  
医療従事者への勉強会の提供

<http://kanen.ccsv.okayama-u.ac.jp/>

086-235-6851 平日9:00~17:00

ホームページも  
ぜひご覧ください



# チーム活動 広報

## 厚生労働省



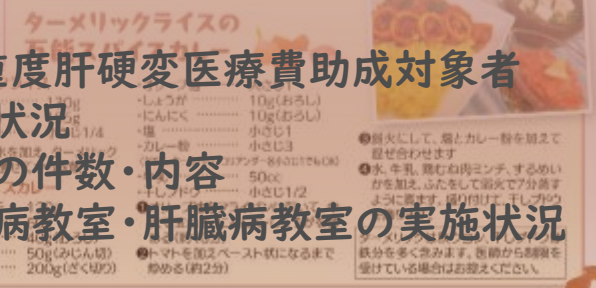
## 岡山県

市町村/保健所/かかりつけ医  
肝炎一次・二次専門医療機関



## 定期的なmeeting

- ・肝炎情報センターの研修会、協議会の報告
- ・事例報告
- ・肝がん・重度肝硬変医療費助成対象者  
拾い上げ状況
- ・電話相談の件数・内容
- ・出張肝臓病教室・肝臓病教室の実施状況
- ・文献紹介
- ・啓発グッズや資材の検討



# 肝活 ～活動レポートシステム～

<https://okayama-kankatsu.jp/>



おかやま肝炎医療コーディネーター  
活動レポートシステム

## Kankatsu

肝 カンカツ 活

### News & Events

お知らせ

2020.08.03 肝炎医療コーディネーターWEBサイト開設しました。

一覧を見る

### Membership

活動人数

43人

### Activity

活動レポート数

ここから登録が  
できます

New Member

新規会員登録

活動上位の数名の方には、素敵なプレゼントと表彰をさせていただきます。

頑張って活動した  
コーディネーター  
が評価されるように

何ができるかは、職種や立場によって変わる  
あなたの立場だからできることを！



情報提供が正しい内容かどうか  
今一度確認を



一緒に活動できる仲間を探す



働き方改革が推奨されているこのご時世  
簡便に使えるツールを活用しよう